

平成29年(2017年)11月  
第73号



もいまち

# 議会だより

第38回 森町民文化祭 ときをこえて  
未来へ



写真/町民文化祭の最初を飾る飯田小学校金管バンド「ブルースターズ」

## 《主な内容》

平成28年度決算

2~3ページ

9月定例会審議結果

4

意見交流会を開催しました

6~7

一般質問

8~11

積極的な人口減少対策を 他

# 第9次森町総合計画策定

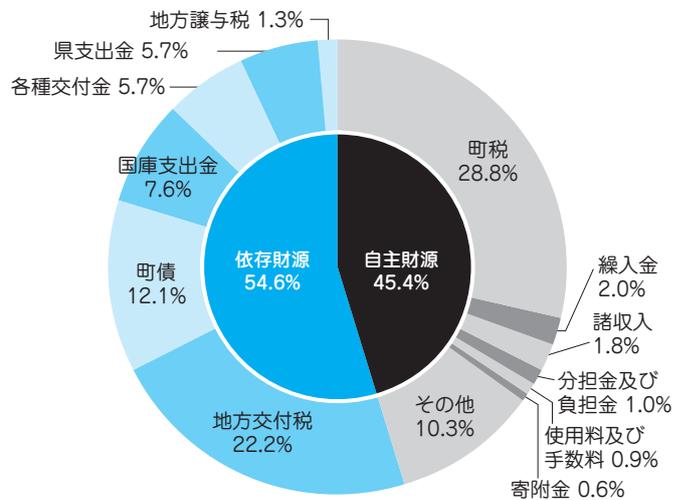
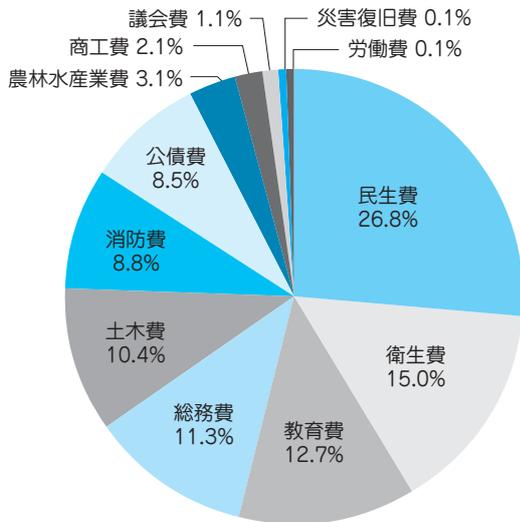
## 天方小体育館の耐震補強 ふるさと納税リニューアル (受入額5115万6千円) 空き家・遊休工場等実態調査

森町議会は、9月定例会を4日から25日までの会期22日間で開催しました。  
平成28年度決算認定、平成29年度補正予算、人事など、提案された18議案と、議員発議2議案について審議しました。  
一般質問は、森町における人口減少への対応についてなど8人が質問しました。

(8~11ページに掲載)

〈歳出〉75億4,384万8千円(前年比13.5%減)

〈歳入〉85億3,538万2千円(前年比12.3%減)



### 〈財政調整基金残高・地方債残高の推移〉

(万円未満四捨五入)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
財政調整基金残高	19億7,820万円	21億8,487万円	20億9,386万円	20億5,375万円	21億1,386万円
地方債残高	61億9,066万円	64億5,325万円	72億1,142万円	84億1,373万円	88億8,008万円

28年度末地方債残高のなかには、元金と利子が国から全額交付税措置される臨時財政対策債(40億5753万5千円)も含まれています。

臨時財政対策債を除いた町の借金は、48億2254万円となります。

平成28年度は、今後10年のまちづくりの中長期的な指針となる「第9次森町総合計画」が策定されました。  
主な事業として、ハード面では、森小学校防災機能強化、天方小学校体育館の耐震補強、同報無線屋外子局設置などが行われました。  
ソフト面では、未就学児の通院医療費無料化、空き家等実態調査、遊休工場等実態調査、東京都江東区民まつり初出展、地域おこし協力隊の導入などが行われました。

一般会計の総額は歳入85億3538万円、歳出75億4385万円で、前年度と比較して歳入12.3%、歳出13.5%のマイナスとなりました。  
歳入における自主財源の割合は、町債、地方消費税交付金の依存財源の減少により、前年度より2.2ポイント増となる45.4%でした。寄附金はふるさと納税のリニューアルにより、前年度の3.3倍となりました。

29年度に繰り越した事業を除く歳出予算に対する執行率は96.2%でした。  
財政調整基金は、前年度に比べ、6011万円増の21億1386万円となりました。

地方債の現在高は、前年度に比べ、4億6635万円増の88億8008万円となりました。

(いずれも万円未満四捨五入)

# 平成28年度決算を認定

(一般会計)

# 町の支出 75億円

〈決算の推移〉

(万円未満四捨五入)

会計名		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
一般会計	歳入	80億 789万円	82億4,909万円	89億8,309万円	97億3,209万円	85億3,538万円			
	歳出	70億3,389万円	73億6,319万円	80億1,335万円	87億2,089万円	75億4,385万円			
特別会計	国民健康保険	歳入	21億1,180万円	21億2,599万円	20億8,977万円	23億5,455万円	23億3,265万円		
		歳出	19億6,285万円	19億7,682万円	20億1,223万円	22億6,571万円	22億6,370万円		
	後期高齢者	歳入	1億8,321万円	1億8,578万円	1億8,921万円	1億8,524万円	1億9,073万円		
		歳出	1億8,032万円	1億8,569万円	1億8,881万円	1億8,453万円	1億9,059万円		
	介護保険	歳入	17億5,239万円	18億3,849万円	20億 643万円	22億2,524万円	24億9,220万円		
		歳出	17億3,864万円	17億9,828万円	19億 890万円	20億5,933万円	22億4,627万円		
	公共下水道事業	歳入	4億9,600万円	5億8,537万円	6億6,883万円	6億6,310万円	5億7,834万円		
		歳出	4億5,400万円	5億3,464万円	6億 495万円	5億6,637万円	4億9,385万円		
	簡易水道事業 (大久保・三倉・大河内)	歳入	455万円	445万円	427万円	409万円	411万円		
		歳出	333万円	336万円	333万円	309万円	316万円		
	企業会計	水道事業	収益的収支	歳入	2億6,132万円	3億 259万円	3億3,098万円	3億1,274万円	3億2,429万円
			歳出	2億6,819万円	3億 654万円	3億1,023万円	2億9,589万円	2億8,953万円	
資本的収支		歳入	1億3,414万円	1億 709万円	1億6,463万円	1億5,909万円	1億4,462万円		
		歳出	2億 840万円	2億1,426万円	2億2,700万円	2億3,156万円	2億1,456万円		
病院事業		収益的収支	歳入	28億1,533万円	28億8,061万円	28億2,051万円	27億7,890万円	29億 324万円	
			歳出	28億3,156万円	29億 835万円	32億1,216万円	29億4,680万円	28億9,506万円	
		資本的収支	歳入	2億4,863万円	4億2,945万円	2億7,276万円	2億1,344万円	1億8,814万円	
			歳出	3億4,225万円	5億2,247万円	3億7,842万円	3億3,931万円	3億 643万円	
合計	歳入	160億1,526万円	167億 891万円	175億3,048万円	186億2,848万円	176億9,370万円			
	歳出	150億2,343万円	158億1,360万円	168億5,938万円	176億1,348万円	164億4,700万円			

討論

一般会計

【反対討論】

少子高齢化、人口減少に歯止めをかける十分な施策がない。町民にとってメリットがないマイナンバーに係る事業はやめるべきである。(西田議員)

【賛成討論】

ことも医療費助成、工業団地基盤整備、空き家の実態調査等が実施されており、次世代への発展の礎づくりに取り組んだ決算であると考ええる。(中根幸議員)

国民健康保険特別会計

【賛成討論】

厳しい財政状況ながらも基金積立を行い、繰越金も発生している。継続して安定運営に努めている。(岡野議員)

水道事業会計

【反対討論】

県からの水道料金が高く、関係市町と連携した交渉がさらに必要である。また、水道料に消費税をかけるべきではない。(西田議員)

【賛成討論】

安全で安定的な供給のために老朽管の更新が進められている。また、中遠広域最終処分場の追加給水等により、給水収益が増加している。(中根信議員)

病院事業会計

【賛成討論】

医療の質の向上を図りつつ、経費削減が行われ、八百万円の純利益がでていく。(小澤議員)

補正予算

一般会計補正予算(第4号)

追加 3億604万2千円  
総額 73億7963万7千円

町単独道路改良事業

町道戸綿杭瀬ヶ谷線の石積改修を行う  
(1190万円)

防犯灯設置費補助金

各町内会から防犯灯設置等の要望が多くあったため、補助金を増額する  
(184万円)

小・中学校修繕費

防火扉の不具合箇所を改修する  
(328万6千円)

減債基金積立金

将来、町債を返済するために、決算剰余金の一部を基金に積み立てておく  
(2億円)

減債基金……円滑に町債の返済をするために積み立てる基金

町債……町の借金

決算剰余金……収入済みの歳入から、歳出の支出済額と翌年度繰越の額を引いた残り

人事

森町監査委員

9月30日の任期満了に伴い花嶋勇氏を再任することに同意しました。

教育委員会委員

9月30日の任期満了に伴い、村松加代子氏を再任することに同意しました。

また、岡本孝祥氏の辞職に伴い、早馬保男氏を任命することに同意しました。

議員発議

道路整備に係る補助率等の高上げ措置の継続に関する意見書の提出  
※議員が提出する議案

【原案可決】

現在、道路財特法により補助金の補助率が高上げされていますが、その制度を来年度以降も継続してもらうために、意見書を提出しました。

道路財特法……道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律  
意見書の提出……自治体の公益に関することに關して、議会としての意思を国に提出することができる

「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出  
【原案可決】

森林の保全や山村の振興等に使ったための全国森林環境税を創設するよう、意見書を提出しました。

9月定例会の審議結果

議案名		結果	備考	議案名		結果	備考
人事	森町監査委員の選任	同意	全員賛成	決算認定	平成28年度森町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
	森町教育委員会委員の任命	同意	全員賛成		平成28年度森町介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
	森町教育委員会委員の任命	同意	全員賛成		平成28年度森町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
補正予算	平成29年度森町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	全員賛成		平成28年度森町大久保簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
	平成29年度森町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成		平成28年度森町三倉簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
	平成29年度森町病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成		平成28年度森町大河内簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成
一般議案	森町道路線の廃止	原案可決	全員賛成		平成28年度森町水道事業会計決算認定	認定	反対 西田議員
	森町道路線の認定	原案可決	全員賛成	平成28年度森町病院事業会計決算認定	認定	全員賛成	
決算認定	平成28年度森町一般会計歳入歳出決算認定	認定	反対 西田議員	議員発議	道路整備に係る補助率等の高上げ措置の継続に関する意見書の提出	原案可決	全員賛成
	平成28年度森町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	全員賛成		「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出	原案可決	全員賛成

# さらなる安心・

## 安全に向けて

### 第一常任委員会

**Q** 防犯灯のLED化、補助化はいつからか。現在、いくつ交換され、普及率は何か

**A** 補助は平成23年からスタートし、平成29年現在で、1313か所あるうちの878か所がLED化されたため、普及率は約70%である。

**Q** LEDにすれば使用料が安くなるはずだが把握しているか

**A** 各町内会からの声では、電気料金が約半額になっているところもあると聞いている。

**Q** 病院の今後10年・20年後の経営の見通しはどうか

**A** 森町病院は、常に社会変動に合わせて改革を進めてきた。昨年度は医事業務、清掃、洗濯業務等の業者選定の見直しを行い、一千万円を上回る効果も得ている。今後いろいろな取り組みながら病院経営を進めていく。

**Q** 病院として待ち時間の短縮など、窓口業務の取り組みはどうか

**A** 医師が行う事務の一部を事務員が行うことや、初診予約を始めるなど、待ち時間対策を進めてきた。

**Q** 学校の防火扉の修繕と、毎年検査を行う理由は

**A** 平成28年度の建築基準法改正により、毎年、細部点検を行うこととなった。全学校検査のうえ必要な修繕を進めていく。



戸綿杭瀬ヶ谷線の崩れそうな石積

第一・第二常任委員会は、9月13日、補正予算などの議案について審査を行いました。審査の主な内容を報告します。

## 台風や集中豪雨等、自然災害に 県のサイポスレーダーの活用を

### 第二常任委員会

**Q** 6月の災害復旧に係る雨量データの観測場所と、雨量計の所管は。また、広報等はどのように考えているか

**A** 今回使用した観測数値は、天森橋下流の天方観測所の数字で、県のデータになる。サイポスという気象用のサイトで、パソコンやスマートフォン上で、だれでも閲覧できる。今後も住民の皆さんにPRしていきたい。

**Q** 戸綿杭瀬ヶ谷線の予算計上は、多くの要望がある中で、緊急性等、総合的にみて、優先度が高かったのか

**A** 要望の案件については、現場を確認し、危険性や緊急性等、現場を踏査した上で判断している。この箇所は、交通量も多く、石積みが崩れて被害が起る前に早期の対応が必要だと判断した。

**Q** 町道認定路線は、新東名の開通に伴っての側道等であるが、なぜ本年度、本移管となるのか

**A** 一般的に高速道路事業は、開通前に財産の整理を行い、移管が終わってから開通している。今回の新東名「静岡県区間」は、御殿場から浜松まで156キロと長いため、財産整理の作業量が多く遅れた。29年1月に正式に財産の登記が終わって、土地の所有権を町が取得したので、今回町道認定の議案を上げたところである。

**Q** まちなかで断水が起きた場合に給水車に対応出来るか。また、別経路で繋げるような仕組みとなっているか

**A** まちなかで一周回っている配管は、市街地の一部で、基本的には一方通行である。上水道区域は、漏れると直ぐに地表面に出てきて漏れた場所が分かるので、当日の内に復旧作業を行い、半日程度の断水で送水できる。その際に給水車での対応は可能である。

議会報告会

青年から中堅層の皆様と意見交流会を開催

森町議会では昨年に引き続き、「人口減少問題対策」をテーマに、3日間に渡り、交流会を実施し、森町の人口減少の理由と森町に住みたくなる条件について、幅広いご意見をいただきました。

今回は議会として答えられるものについてご紹介します。

町内の企業・商工会青年部・消防団・<sup>もりま</sup>森女(後場女性職員によるチーム)・三倉地区と天方地区の連絡協議会・JA遠州中央青年部の皆様ご協力ありがとうございました。

第一常任委員会

**意見** 町では、若者が減少しお年寄りも多く、町内会の存続が心配なので再編成を考えたかどうか。

**回答** 住民の意思を尊重し、合意があれば進めるべきと考えます。

**意見** 携帯電話が通じにくいので改善してほしい。

**回答** 今後議会としても、要望していきます。

**意見** テレビが時々見えなくなる。高齢化で共同アンテナなど維持管理が今後できなくなる。対策は。

**回答** 光回線にすれば安定した視聴が可能となるので、光回線の要望をしていきます。

**意見** 近所付き合いが濃密で、他地区から住むには、重荷である。新たなコミュニティづくりが必要である。

**回答** 地域のコミュニティは、長年に渡って培ってきています。地域コミュニティの理解を頂けるよう、啓発をしていきます。

**意見** 人口減少は、病院の衰退にも繋がりが安心して住めないで、田舎に戻る気がないが対策はあるか。

**回答** 森町病院では、社会情勢に同じ地域医療連携を進めており、地域包括ケア病棟や回復期リハビリ病棟等の充実を図り、在宅医療にも取り組んでいます。

**意見** 都会の大学などに行って地元に戻ってこないことが多い理由は、希望する企業や職種が無いことである。若い人が働きたくなる職種の企業の誘致を進めたらどうか。

**回答** 町では、遊休工場跡地調査、ホームページの新設、中川下工業団地の拡張を実施し、企業誘致を進めています。

**意見** 一旦利便性の良い地域に住んでしまつと森町に帰ってこない。

**回答** 買い物や公共交通の不便は有るが、都市にはない森町の自然環境の良さ、土地の安さ等積極的にアピールすることが必要と考えます。

**意見** 交通弱者に対して、無料でのバスやタクシーなど、中心部への交通手段が必要ではないか。

**回答** 議会でも、平成27年度に町に提案書を提出してあります。平成29年度から公共交通会議において、取りまとめを行っております。

**意見** 北部地域の学校では生徒数が少なく部活や諸行事が減っている。友達も少なく、お母さん方は、教育環境が良くないと思っている。教育が平等とは言えない。

学校統合も含め対策が必要である。



分科会の様子

**回答** 町では、現在学校のあり方検討会を立ち上げ、検討を進めております。議会も、これを注視していきます。

**意見** 女性の意見をもっと活かしてほしい。

**回答** 町では、平成28年度に男女共同参画計画を策定し、議会でも本計画に留意していきたいと思えます。

**意見** 住民大会等もなくなり、地域コミュニティが衰退している。

**回答** 地域のコミュニティは重要ですが、住民ニーズの変化により、地域ミニふれあい、ウォーキングやグラウンドゴルフ大会等新たなコミュニティも生まれています。

## 第二常任委員会

**意見** 森町に仕事に来ているが、住むとなれば条件が揃っているところを選ぶことになる。スーパーや医療機関が少ない。

福祉施設やショッピングセンターが少なく、仮にあっても若者向きではない。生活の利便性が悪い。

商店街に活気がなく品揃えもないので、磐田や袋井、掛川でショッピングする人が多い。

**回答** スーパーは、限られています。医療機関は、森町病院のほか個人で開業している医院も複数あります。また、人口や市場規模の関係で、ショッピングセンターに限りがあります。民間開発を期待するところであり、ショッピングセンターの誘致等ができないが、研究していきます。

**意見** まちなかは、一方通行の解除等が必要と考える。

**回答** 一方通行は、警察署の交通規制の問題ですが、まちなかの道路は狭く、解除は難しいと考えます。したがって、それに変わる代替路線として、新田赤松線の整備促進を町に要請します。

**意見** 空き家、空き地等の情報が無い。空き家バンクの活用を進めてはどうか。

**回答** 平成28年度に空き家等実態調査を行いました。町のホームページに掲載するなど情報の提供を図るとともに、空き家バンクの活用を進めるよう町に要請します。

**意見** 子どもが遊べる公園が森町にはない。子どもが遊べる遊具がある公園などがほしい。掛川市などへ行かなければならない。

**回答** 森町には太田川親水公園などの都市公園が11か所ありますが、子どもが遊べる遊具がある公園が少ないように思います。新たな公園等の設置ができないか、議会でも調査・研究していきます。

**意見** 税の優遇があれば、森町に住む選択肢の一つになると思う。

**回答** 住民税等は、地方税法に基づき徴収されており、減額は難しいと思われれます。税以外の補助制度の拡充等ができないか、調査・研究していきます。

**意見** 農地の転用を緩和して、すぐ建てられるようにして欲しい。

**回答** 町では、優良農地を守りつつ、産業の振興を図ることを基本に考えています。また、農地の転用等は、農地法に基づき県の許可が必要であり、簡単に農地の転用が進まないのが現状です。

しかし、住宅地の確保も必要なので、土地利用の見直しを行うとともに、宅地沿いや遊休となっている農地等は、円滑に住宅が建てられるよう、調査・研究していきます。

**意見** ショッピングセンターの近くに住宅街を作って欲しい。

**回答** 森町では、睦実のピアゴ周辺が考えられますので、民間開発等を含め、開発ができないか町に要請いたします。同時に袋井市に隣接する南部地域についても土地利用の見直しを行い、民間開発を含めた住宅地ができないか、議会でも調査・研究していきます。

**意見** 企業誘致、観光客アップ、住み易さの向上のため、道路網などのインフラ整備を積極的に行う必要性がある。

**回答** 県道をはじめ、森町袋井インター線等の都市計画道路、また町道等道路網の整備については、計画的に進められているので、議会としても、さらなる整備促進を県及び町に要請します。

**意見** 若者にとってもっと魅力のある町にしてほしい。

**回答** 森町は、都会にない豊かな自然と伝統・文化、豊富な農産物、遠州の小京都森町等をまちづくりの基本としており、そうしたものに魅力を感じていただきたいと考えています。若い方が求めるものについても調査・研究していきます。

**意見** 森町の良さや住みやすさをPRする必要はある。(自然、神社、災害が少ない、農産物、教育等)

**回答** 森町の豊かな自然や神社・仏閣、伝統・文化、豊富な農産物、災害が少ないなど、町の良さを議会としてもPRの方法を研究・検討していきます。



全体会の様子



伊藤 和子

### 積極的な人口減少対策を

**問** 森町は今後、少子高齢化が加速し、人口減少対策は急務であると考えられる。  
推進していく中で、一番重要なポイントは何か。

**町長** 訪れた人がこの森町を気に入ってもう一度訪れたい、住んでみたいと思えるような、森町の良さを全国に発信していくことが、重要であると考えられる。

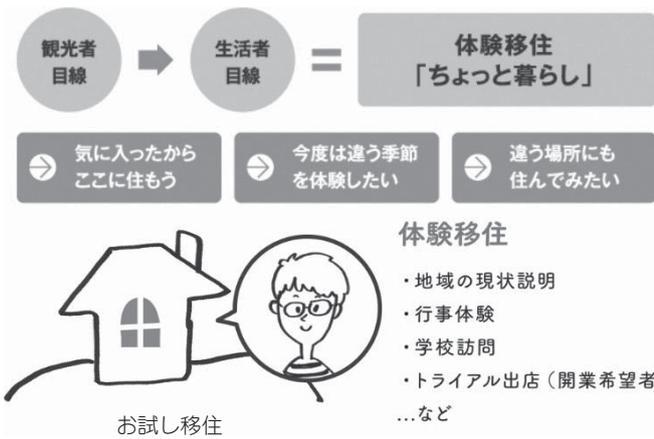
**問** 人口減少対策の一つとして、空き家を活用した「お試し移住」の検討は。

**町長** 移住希望者に短期間ではあるが、森町での生活を体験してもらう方法として、有効な一つのツールであると考えている。

県内では3市4町で実施しているが、そのような取り組み状況の課題等を整理し、今後も引き続き、実施が可能かどうか研究していく。

**問** 移住促進・若者の定住促進策を伺う。

**町長** 本年度に開設予定の「空き家バンク」の活用を通じて、移住・定住の推進につなげていきたいと考えている。



## 町政を問う ～一般質問～



岡野 豊

### 向天方沢下中川原線 拡幅整備の進捗は

**問** 町道沢下中川原線は、向天方地域を南北に繋ぐ通勤、通学、保育園への送迎、13の企業の事業活動にも重要な道路である。  
狭く蛇行しており、人、車の通行に危険を伴うため、地域住民や企業が整備を強く望んでいる。

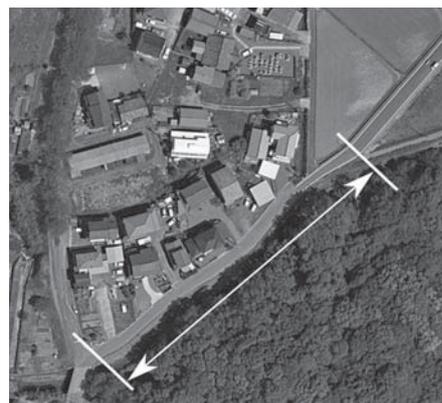
昨年5月、「向天方基幹道路の安全を確保するための道路整備に関する請願」が提出され、6月議会にて採択された。

1年3か月が経過したが、どのような検討がされ、どのような計画を持っているか。

**町長** 6月議会において、重要な路線であることを再認識し、今後検討していく旨の答弁をした。

平成28年度町では、関係地権者、土地の権利関係、現地踏査による、既存構造物等の調査をした。

本路線は、重要路線であるが課題が多く、事業費も大きく、慎重かつ十分な検討を行う必要がある。事業実施まで相応な時間を要するため、地域住民の皆様や地元企業の方々の



請願が採択された未整備区間

ご意見を伺いながら、課題解決に向け検討したい。

**問** 町と地域住民参加の「向天方の道路を考える検討会」を行ったらどうか。

**町長** 庁内において今後の具体的な方針・計画の立案作業を進めている。地元の皆さんと協議をしながら事業を進めていきたい。

### その他の質問

・平成30年度当初予算は  
・待機児童対策は



鈴木 托治

## 夜間や休祝日の

## 議会開催は

**問** 議会をもっと身近なものとするために、多くの町民の参加が望ましいと考える。そのため本会議を夜間や休祝日に開催することを提案するが、当局は対応できるか。

また、町の活性化の為に住民参加型の子ども議会や、高齢者議会を開催したらどうか。

**町長** 多様化する町民のニーズに的確に応え、町政への参画を促進することが求められている。また、議会の活性化、開かれた議会の必要性も求められている。このため、夜間や休祝日の議会の開催は、平日仕事をされている方や、若い世代を中心により多くの方々が、議会を傍聴し理解を深める手段の一つとして考えられる。まずは、森町議会としてどのように取り組んでいくのか協議していただき、必要に応じて会議規則の改正等の手続きをしていただいてから、具体的に検討が必要と考える。

子ども議会や高齢者議会により、

幅広い世代から意見を聞くことは、今後の町づくりの参考になる点が



平成14年に行われた森町子ども議会の様子

多々ある。しかしながら、開催にあたり対象や日程等、課題も多く、教育委員会や学校や関係団体等と協議する中で、調査研究をしていきたい。

### その他の質問

- ・南部地域に住宅団地の造成を
- ・さざんか荘跡地に宿泊施設を

## 町政を問う

### ～一般質問～



中根 信一郎

## (株)アクティ森の

## 経営方針を聞く

**問** アクティ森も今期で26期ということだが、町の施設として、今後どのような施設にしていこうと考えているのか。会社の方向性と、具体的な経営改善策は。

**町長** 基本的には、開業当時のコンセプトを大切にしながら、時代のニーズに合ったサービスを取り入れ、森町らしい魅力ある施設にしていきたい。

年間を通し大小イベントを企画し、お客様に満足していただけるよう努力している。春のチュウリップフェア、Gウィークイベント、秋のクラフトフェアでは、内容に工夫をこらして来場者の満足向上に努めている。利用者が春から秋の季節、特にGウィークや、夏休みに集中しており、天候により利用者数が左右され、売上げに影響が出ている。天候に左右されない森のレストランで、森町の特色を活かし、季節感のあるメニューや夜間営業などを検討していきたいと考えている。指定管理料については、常に経営努力、経費削減に努めていくが、最低限の職員数は必要であり、しばらくは指定管理料を下げられないと感じている。



アクティ森体験センター

**問** 天候に左右されない体験センターの活用を考えては。

小國神社への来訪者を広域農道経由でアクティ森に、誘導する看板の設置を考えては。

**町長** レストランの魅力向上とともに、新しい体験メニューを考えていきたい。

観光協会と協議して、必要があるか検討していく。



旭が丘中の部活の指導風景

ようお願いをしていきたい。時間外勤務に対する教職員意識改革も重要である。現場の声を聞きながら、具

教育長 町内の小中学校に電話相談等の実績を調査した結果、小学校は、宿題の内容や明日の予定の確認等で1件1〜2分程度。中学校では部活動、対人関係、進路相談等で、留守番電話では答えられない内容のものもあるとのことだった。

問 教職員の多忙解消は喫緊の課題として、広く社会にも認知され、文科省の中央教育審議会の特別部会の緊急提言にも、留守番電話導入が盛り込まれた。町でもすぐに実施すべきと考えるが、導入による効果や課題は。



加藤 久幸

### 教職員多忙解消に 留守番電話導入は

体的な内容について検討したい。

### 中学校に「地域部活」の設置は

問 町では小規模校が多く、学校部活における選択肢が極めて少ない。真に「子どものため」を考えたとき、現状をどう捉えているか。

教育長 「地域部活」を実施する場合、地域で指導者を確保することや生徒の活動場所への移動等が課題である。部活動は自発的・自主的に活動を行うもので、より高い水準の技能や記録に挑戦する中で、体力・技術の向上、ルールやマナーを守る態度を養うなど教育的意義は大きい。教員の多忙解消も含め、部活動のあり方に変革が求められている。今後国や県の動向を注視し、生徒にとつてよりよい部活動となるよう協議・検討したい。また、基準等を定めている中体連にも働きかけをしていきたい。

## 町政を問う ～一般質問～



小澤 哲夫

### 町営グラウンド、 天方小グラウンドの整備は

問 町営グラウンドは、32年ほど経過し部分的な修繕・整備はされてきたが、老朽化や斜面の崩落の危険もあり、総合的な修繕・整備の必要性が出てきた。

また、社会体育施設として特に利用率が高い天方小グラウンドは、<sup>※</sup>暗渠排水の対策を行ったにも関わらず、特に水はけが悪い部分がある。体育の授業にも支障をきたしている。

問 両グラウンドの整備についての考えは。

教育長 町営グラウンドの排水状況は概ね良好であり、グラウンド周囲の道路は、木の枝の障害を除去して通行可能である。Aコートの手洗いの場の水道設備は修繕を行う。東側の擁壁の崩落については、大型土のう120個を設置して動きを抑えていて、西側擁壁はすぐには崩落の危険性はなく経緯を見守っていく。

町民の安全を第一に考慮し斜面上部の対処法も含め、今後計画的に整備を進めていきたい。



崩落の危険性がある東側擁壁

天方小グラウンドは、他のグラウンド同様に整備を行ったが、さらに整備の必要があると思われるので、最適な工法を前向きに検討していく。

<sup>※</sup>暗渠排水……排水のために地下に管を埋める



西田 彰

# 定住、子育て支援 対策を急げ！

**問** 森町に住み続けたい、住みたくなるまちづくりのために何が求められているのか。一つには、適当な宅地が少ない(宅地の確保)。二つには、子育てしやすい環境(医療費無償化の拡大、学童保育、放課後教室の時間延長など)。これらにどのような対策を考えるのか。

**町長** 宅地確保は重要な政策課題と考えている。しかし農地法、開発許可手続きなど様々な困難な問題があり時間が必要である。民間事業者への情報提供、開発事業等支援策もしっかり研究検討していきたい。

子ども医療費無料化拡大は、未就学児の通院医療費の無料化を実施してから、まだ一年が経過していないため、十分な検証ができていない。今後は、医療費の状況、財政への負担等を検討し、どの分野を充実させれば良いか考えていく。

学童保育の時間延長は現在、希望があれば午後六時まで開設されており、これ以上は子ども達の生活リズムを考えると難しい。子育て支援の



楽しくワイワイ！ 放課後児童クラブ

充実に努めたい。

## 原発のあり方について

**問** 原発再稼働は認められないと表明したらどうか。

**町長** 県でも浜岡原発の再稼働について「防災対策を含めて工事中であり、適合性審査が審査中であること、及び処理済み核燃料の処分方法について、結論が出ていないことから議論できない」としていることから、賛否を申し上げる時期ではないことをご理解いただきたい。

## 町政を問う ～一般質問～



岡戸 章夫

# フィルムコミッションで 町を元気に

**問** 情報発信や経済効果を目的とし、CMやドラマ・映画などを誘致する、フィルムコミッションの取組について町の考えは。

**町長** 森町も「静岡県フィルムコミッション協議会」に加入し「ぶじのくに静岡ロケ地ガイド」に小國神社を登録している。年数回の照会もあり誘致や支援をしているが、宿泊施設や弁当、エキストラの手配など、本格的な取り組みは難しいと考える。ただし、観光振興や地域振興に繋がるので今後も積極的に情報提供や支援に取り組んでいきたい。

**問** 映画「明日にける橋」の支援をしたが、町民の自信に繋がったと思う。役場で全て対応するのは大変だと思うが、問い合わせ窓口を一本化して、迅速に対応できる体制ができないか。

**町長** 最近では「爆笑！ お泊まり演芸」が産業課に、「ハロー張りネズミ」「直虎紀行」が教育委員会にて、



映画「明日にける橋」撮影風景(三倉地内)

それぞれに問い合わせがあり各課や係にて、スムーズに対応してきた。窓口の一本化はもう少し検討し対応を考えていきたいと思う。

## その他の質問

・民間企業や団体等との「協定締結」のプロセスは

# みんなのこえ

## 宮園スポーツ少年団



私達は、野球を通して子ども達が、心身ともに健康やかに成長することを目標に活動しています。

現在の団員は14名。少

人数ですが上級生と下級生とが支え合う仲のよい集団です。今年は力を合わせて支部予選決勝に二度進出するなど、好成績を収めることができました。

チーム名には「野球」という言葉がなく、体を動かす楽しさを味わい、スポーツに親しむことを

大切にしています。冬にはサッカーや鬼ごっこを楽しみ、森町ロードレース大会にも毎年全員で参加しています。

笑顔と気持ちのよいプレーや行動を心がけ、宮園小学校で練習しています。

いつでも見学に来てください。新しい仲間を待っています。

監督 鈴木伸也

(森町牛飼)

電話

0538(48)7539

## 議会を聴きに来ませんか

9月議会では、のべ40人の方が、議会へ足を運んでくださいました。予約は必要ありません。手続も簡単です。議事堂は役場3階です。是非、お越しください。

- 定員数28名
- お問い合わせ先…議会事務局  
電話 0538-85-6329

### <12月定例会の予定>

- 12月 4日(月) 本会議 初日
- 12月11日(月) 本会議 2日目
- 12月13日(水) 常任委員会
- 12月20日(水) 本会議 最終日

※会議の開始時間は午前9時30分です。  
※日程が変更される場合もありますのでご了承ください。

## あの一般質問

どうなっただいやあ～

### 【平成27年12月定例会】

**Q**  
イベントや防災関連の情報を、町からメール配信してはどうか。

**A**  
総合配信サービス『森町ちゃっとメール』を9月から始めました。



chat-mori-entry@sbrelief.isseimail.jpへ  
空メールを送信すると、サービスへの登録が行えます。

## ひとこと

10月に入り、いよいよ秋本番です。水田は稲刈りが終りレタスに、治郎柿はだんだん色づき食べ頃になり、紅葉や森の祭り、そして産業祭や町並みと蔵展。一年の中で、一番過ごしやすく賑やかな季節ではないでしょうか。

先日、幼稚園の運動会に出席させていただきました。孫と同じぐらいの子どもさんが、リズム体操や親子競争、リレーなど、一生懸命に頑張っている姿に、とても感動しました。

この子ども達が、すくすく育ち、居心地が良く、過ごしやすい町になってくれたらと感じました。  
S・なかね

## 議会だより編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 議長   | 山本俊康  |
| 委員長  | 亀澤進   |
| 副委員長 | 岡野豊   |
| 委員   | 中根信一郎 |
| 委員   | 加藤久幸  |
| 委員   | 岡戸章夫  |